

国

語

高1・2生

高1・2現代文【270分】

小柴 大輔 先生

【こんな人のための講座】

- 大学入試用「現代文」の学習を継続的に取り組みたい人
- 新学期は4月だけれど新年1月から入試用「現代文」を始めたい人

【講座のポイント】

- ① 文章問題の予習はなし。授業内でガイド→演習→解説解答の流れです。
- ② 2種類の知識モノ小テストを継続。
- ③ 読解力・解答力・語彙力をセットで向上させていただきます。

【講座内容】(90分×全3回)

テキストの素材は良質な大学入試の過去問です。「よい文章」と「よい設問」から学ぶことが大きいからです。なお、名高く、社会的に評価の高い大学ほど良質な入試問題を繰り出してきました。大学のメンツがかかっているからです。そうした問題にアタックすること、目標点数をクリアすることは大きなモチベーションアップになります。

【小テストについて】

内容:1「漢字・近代文学史・四字熟語」と2「評論用語+小説用語」
時間:1と2を合わせて10~15分くらい
目標:1は「復習部分の正解率80%以上」、2は「10問中8つ以上の正解」
追試の有無:有
実施のタイミング:毎回の講義の最後

【担当講師からメッセージ】

1月中も入試レベルの現代文学習を途切らせないで、正しいルーティーンを維持しましょう。

国

語

高1・2生

高1・2文章読解入門【180分】

朝倉 吏 先生

【こんな人のための講座】

- 問題文が何を言っているか、全然分からないことがある人
- 長い文章題を見るだけで、頭を働かせることが止まってしまう人
- そもそも教科書の記述が頭に入ってこない、読めていない人

【講座のポイント】

- ① 共通テストに見られる「問題文の長文化」に対応した文章の読み方を習得できる
- ② 一文の精読から文章全体の論理展開やテーマを予想できる力を身につけられる
- ③ 文理選択問わず、入試に関わる文章を読み解くための方法論を学べる

【講座内容】(60分×全3回)

令和時代の大学入試は、全科目を通して「問題文の大幅な分量増加」が特徴の1つ。例えば、共通テストはセンター試験と比べると2倍(!?)近くも問題の文章量が増えています。したがって、国語を受験で使うかどうかにかかわらず、長い文章を読み、整理し、理解する力が受験生全員に求められています。また、せっかく問題集を進めているのに、解説の記述内容が理解できず、十分な学習成果を発揮できない受験生も増えてきました。模試の解説もまた然り。

そこで、本講座では、まず「文章を正確に、理解しながら読める」ようになるための文章読解法を学習します。文章を読むことに苦手意識を少しでも持っている人は是非、受講してください。テキストは大学入試に関わるあらゆる文章を対象に編集してあります。どの予備校・塾でも対応していないワークショップだけのオリジナル講座で、「読む・書く・話す」につながる文章を読む基礎力を養成しましょう！

【小テストについて】

なし

【担当講師からメッセージ】

国公立2次・私立大入試の理系科目でも膨大な量の問題文を出題する大学が急増しています。文系・理系、志望大学、学年、そして何よりも勉強の得意・不得意は不問です。

本講座内容は「現代文」とは異なり、教科書や参考書、問題文を正確に読めるようにする講座です。評論や小説の本格的な読解に関しては、「高1・2現代文」の受講をおススメします。

国

語

高1・2生

高1・2古文【270分】

朝倉 吏 先生

【こんな人のための講座】

- 難関大学(GMARCH・関関同立)の現役合格を目指している人
- 標準～応用レベルの読解問題に取り組みつつ、確固たる古文読解法を習得したい人
- 大学受験古文の学習をそろそろ始めようと計画している人

【講座のポイント】

- ① 国公立大・私立大の問題実践を通して、高水準で読解できるスキルを身につけることができる
- ② 入試頻出の古文文法の知識ならびに活用法を習得できる

【講座内容】(90分×全3回)

○ 古文読解

古文の読解に必要な「文法」「単語」「構造把握」を総体的に学ぶ講座です。

古文単語・古文文法の「成り立ちやはたらき」に目を向けた古文に向かう基本姿勢を習得することを目的とします。「なぜ、そのように読むのか」「どうして、こういう意味になるのか」といった気持ちを大切に、授業に参加してください。

テキストは有名国公立大学・私立大学の入試問題から構成されています。古文の王道とも言える題材がほとんどですので、来年度には大きなアドバンテージになっていること、間違いなしです。

【小テストについて】

なし

【担当講師からメッセージ】

「る・らる・す・さす・しむ…」を唱えているだけでは、古文を「読める」ようにはなりません。覚えた文法をどのように利用するのか、また1文1文を正確に読むための視点とは何かなど、古文を「読む」ための方法論を学習します。古文という科目を「助動詞が大事！現代語訳が出来れば読める！！」と考えてしまっている人のために、本当の古文の世界とその見方を講義します。